船場の旦那衆が、花街で太巻きを花魁に食べさせて遊びを楽しんでいたのが始まりだといわれています。その後、商売繁盛、無病息災、家内円満を願って、節分の日にその年の恵方に向けて無言で丸かぶりするとその年は幸運に恵まれるというストーリーになって関西を中心に広がってきました。「恵方巻」という名称は昔からあったのではなく、1989年にセブンイレブンの広島にある店舗のオーナーが大阪出身ということで節分の太巻きを「恵方巻き」と名付けて販売したことがきっかけで2000年以降急速に広まったそうです。今までは何もいらずに恵方巻きを食べていましたが、今年は船場がももとの発祥の地ということを知った上で味わいました。

私も会長職が後半戦に入って、私なりに何か奉仕活動ができないかと思って、先週谷町6丁目の空堀通りにある中央区の福祉協議会に行ってきました。とりあえずは情報収集だけで終わってしまいましたが、話の中で「フレイル」という言葉が出てきました。たまたま1, 2週間前の週刊誌に「フレイルに負けるな」というタイトルの記事が掲載されていて、それが少し頭に残っていたので興味を持ち、今日はその言葉を紹介いたします。

「フレイル」とは健康と要介護の中間の時期を言います。この時期は年をとるにつれて、体力や筋肉が衰え、うつや認知機能が低下し、また外出が億劫になる。まだ介護は受けていないが、健康とも言い難い。そういう状態をフレイルと呼ばれています。大きな原因の一つは筋力が衰えてくることから始まるということで、筋トレやストレッチが何より有効的なのようです。私自身はまだ「フレイル」状態までは進んでいないなど楽観的に思いつつ、しかし少しでもフレイルの状態にならないように簡単にできる筋トレを実行する、またはそういう場を作れないかなと考えています。

金曜日から冬季オリンピックが開催されます。来週の例会は休日です。再来週の例会までに日本がメダルをいくつとれるかを楽しみにしたいと思います。

4. 委員会報告

◎規定情報研修委員会 新川 晃生 委員長

3月12日(月)に心齋橋 RC さんとの合同情報集会を7階「フォントナ」で行いますので、出来る限りご出席いただきますようお願いいたします。

◎地区米山奨学委員会 清水 清一 委員

先般1月27日 2018年度米山奨学生応募者選考の面接に行ってきました。

今年度の応募者は、各指定校より推薦された学生75名です。選考委員は米山委員の中から7チームにわかれ、1チームはリーダーを含む3名です。そして1チーム10～11名の応募者を対象に面接を行いました。その内容は、テーマを決めたグループミーティングと各個人面接で、それぞれ点数をつけます。またそこには先に行われた、書類での評価も含めます。その結果をグループで集計し、後日、各リーダー、委員長、副委員長で評議し選考を行います。

合格者は約半数程度で、決定後、各クラブへ振り分けは、地区にて決める様です。今回、初めて選考委員をやらせて頂きましたが、学生のレベルはかなり高く、大学院生は相当優れていると感じましたし、その目的もしっかり持っているように思いました。

次に、船場げんきの会より、船場フォーラム2018のお知らせです。3月10日に北御堂会館にて今年も実施致します。パンフレットはメールボックスに置いてありますので、会員の皆様も参加お願い致します。

◎国際奉仕・地区職業奉仕委員会 澤田 宗久 委員

①1月29日(月)東大阪中央 RC の依頼により、職業奉仕月間と国際奉仕の卓話を行いました。演題は「国際奉仕にかける想い」で、以前心齋橋 RC 主催の IM7組で講演を行った話をしました。

②2月3日(土)2017-2018年度地区ロータリー財団補助金管理セミナーが大阪 YMCA 会館で開催され、会長エレクトの松谷会員、地区社会奉仕委員会副委員長の塩尻会員と、次期ロータリー財団委員長の澤田が参加いたしました。ロータリー財団補助金管理、財団補助金「グローバル補助金と地区補助金」。財団寄付について話を聞きました。当クラブとして今後どう取り組んでいくかは皆様と話し合いをして決めて参りたいと考えています。

③2月10日(土)地区研修セミナーが大阪国際会議場で開催されますので行って参ります。

④2月11日(日)からフィリピン共和国カオハガン島において歯科医療奉仕活動に行き参ります。今回は、歯科技工士も参加しますので、原地の島民の入れ歯を作製いたします。

これからも大阪船場ロータリークラブ発展の為に尽くしてまいりたいと思いますので、宜しくお願い致します。

◎30周年実行委員会 塩尻 明夫 委員

先週シンガポールロータリーの例会に訪問し、30周年のPRでスピーチをして参りました。

皆さん日本への旅には大変興味を持たれていますので、是非行きたい！という声が多数ありました。

早めに来日人数を伺っておくように致します。

なお、わがクラブの斧原会員と長いお付き合いのある石崎様は体調がすぐれないためご欠席で、大変残念でした。

同行頂いた長沼さん、大変お疲れさまでした。

以上、ご報告申し上げます。

5. ニコニコ報告 藤井 宏明 親睦委員

片岡 会員……本日卓話です。よろしくお願ひします。

中川 会員……例会に来ましたら、2回連続休会日でした！

澤田 会員……2月3日地区ロータリー財団補助金管理セミナーがあり、行かせて頂きました。10日地区研修セミナーが国際会議場であり、出席いたします。11日からフィリピン カオハガン島において歯科医療奉仕活動に行っておりまいますので宜しくお願ひ致します。

塩尻 会員……シンガポールロータリーにて、30周年のPRのスピーチをして参りました。長沼様ありがとうございました。林、栗原、小島、新川、大久保、沖、宮原、伊藤、俣野、斧原、清水、藤井、渡辺、松永、岩崎、大磯、岡本(真)、松谷、溝畑、中村、カンタトーレ、武田、

各会員……2月9日韓国平昌冬季オリンピック開幕 がんばれ!日本!!

大磯、北野、小島、長沼、各会員……2月お誕生月会員

中川、西村、各会員……2月創立記念日

甚田、斧原、片岡、各会員……2月結婚記念日

6. 出席報告 大久保 英範 副SAA

会員総数 39名 出席率計算会員数 38名 出席会員数 31名 出席率 82%

第1312回(1月22日) 修正出席率 98%

7. 卓話 「創業120年に向けてパートII」 片岡 清夫会員

・企業理念

わたしたちは
人類社会の共栄を願ひ
高い感性をもって新しい技術を創造し
社会の発展と調和に貢献します

・必達目標

1. 創業時からの事業精神である『共存共栄』の理念を礎に、世界に通用する優良中堅企業を目指す。
(みんなで作る元気で強く良い会社)
2. 健全な成長性を確保する為に、伸ばそう売上金105%、目指そう営業利益12%
3. 世界に通用する高付加価値・高効率で環境・安全に十分配慮した生産体制を、奈良工場と滋賀工場と台湾工場で展開する。
4. CS・ES 向上、TCR への取り組みが、他社のモデルとされる企業になる。(Better Quality Better Service)
5. 自ら学び、チャレンジし、実行する人材を途切れることなく輩出する社風の企業になる。
(Change yourself change for tomorrow)
- 6.No Challenge No Success

・中期経営計画

〈あるべき姿〉

創業時からの事業精神である「共存共栄」の理念を礎に

☆全てに一流を目指し

☆みんなで作る元気で強くて良い会社として

☆世界に通用する優良中堅企業に必ず成長するを不変のビジョンとして掲げ、

☆ニッチ分野で差別化を図った多品種高付加価値製品に特化し

☆売上高180億円、営業利益率12%を達成する

を創業120周年である2024年のあるべき姿として、7ケ年の中期経営計画を策定しました。

・経営計画について3点の大切なこと

1. 会社は社会の公器(公のもの)である。

自分達だけの利益を追求するのではなく、社会全体・公の利益にもかなう必要があり、そのように振る舞わなくてはいけない、という意味です。つまり会社は公器であるから、社会に対する責任や貢献も求められる。そして人の道に外れるようなことをしてはならないということです。

2. いかに継続して顧客満足度を高め、当社が収益性をともなう成長を果たせるか。

売上と利益を伸ばしていくには、お客様の満足度を高めていく必要があります。

当社が提供する製品とサービスがお客様にとって役に立つ、価値が認められるものでないとお客様の満足度を高める事が出来ません。

3. 社員の皆さんが頑張れる企業体質をいかに持続していくか。

顧客満足と社会満足を実現していく為には、主役である社員が「元気で強くて良い」人材でなければいけません。この体制を築くのは経営陣の仕事ですが、社員にも自己研鑽に励み、切磋琢磨して自分自身のスキルや能力を鍛え磨く事を求めています。

※ 元気な人材・・・前向きで積極的に常にチャレンジ精神を発揮できる人材

※ 強い人材・・・責任をもって仕事をこなすリーダーシップにあふれた人材

※ 良い人材・・・人間性が豊かで信頼され、正義感が強く、そして思いやりのある人材

2月度理事会報告

平成30年2月5日(月) 於:ホテル日航大阪 4階「藤の間」13:40~14:40

(議案)

1. 1月度会計報告: 異議なく承認された。
2. 下期RI人頭分担金について: 異議なく承認された。
3. 30周年記念口座の開設について: 20周年記念口座から名義変更済みとの報告有。
4. 本会計資金について: 30周年記念事業であるカンボジア学校建設・地雷撤去費用及び開平小学校への書籍寄贈費用を本会計から立替え支払いしている為、支払い済み費用を定期預金から本会計へ資金移動することで承認可決された。

☆次回2月26日(月)例会予定

・次年度方針発表: 伊藤会長・松谷会長エレクト

・第10回30周年実行委員会 31階「カトレア」13:40~15:00